

9月17日から鳥羽1丁目の鳥羽歴史文化ガイドセンターにおいて、企画展「大築海海人」展を開催しています。大築海海人は、小築海島と共に、答志島の住民にとつては聖域とされ、島外の人が立ち入ることはほとんどありませんが、この島にも遺跡があります。大築海貝塚は、昭和39年に立教大学が発掘調査を行いました。

貝塚とは、人が貝殻など生活でいらなくなったゴミなどを捨てた場所のことです。発掘調査で見つかったものとしては、弥生時代の住居跡が確認

伊勢海 鳥羽の古代

「大築海海人」展

答志島

石器

骨角器 ヤス先

貝輪

縄文土器

会期:平成23年9月17日(土) ~10月23日(日)

会場:鳥羽市歴史文化ガイドセンター2階 鳥羽郷土資料展示室

連絡先:鳥羽市大明東町1-6 鳥羽市教育委員会

答志島の 大築海貝塚出土品 が里帰りしました!

鳥羽のお宝 再発見!

vol.30

教育委員会生涯学習課 ☎ 1268

されています。出土品は、縄文晩期(約2000年前)の土器、石器、骨格器(銚やヤス)、貝輪(ブレスレット)の未製品、弥生時代後半く古墳時代はじめ(約1800年前)の土器、古墳時代後半(約1500年前)の土器が中心です。他に貝殻(さざえ・あわびなど)やア

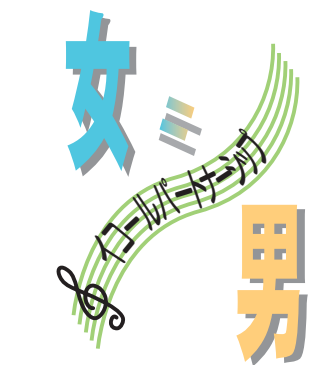
ホウドリ・イルカなどの骨などがあります。土器の中には、山陰地方から搬入されたと思われる土器もあります。この場所では、1500〜2000年前に人々が生活していた、魚の骨や、動物の骨が見つかっていますので、漁をして生活していたことがわかります。また、ほかの地域の土器が見つかっていることから、船を介してほかの地域とも交流があったようです。出土品は、長らく立教大学に收藏されていましたが、今年の12月に鳥羽に里帰りし、今回の展示が初の一般公開となります。ぜひご来館ください。10月23日(日)まで開催で、午前9時〜午後4時まで開館しています。観覧料は無料です。

市における男女共同参画を推進していくための計画書であるほほえみプランが完成し、1年以上がたちました。前回のプランは10年を1つのスパンとして考え、中間年度に改定を実施することになっておりました。しかし、ライフスタイルの多様化により、人々の求めるものが多岐にわたっていると、この意見もあり、諮問機関である市男女共同参画推進懇話会にて協議した結果、よりよい計画を作成していけるよう、今回の計画では、見直しが生じた場合はその度行えるようにしました。

また、さまざまな価値観や経済的な事情、就労構造の変化などにより、女性の社会進出は全国的に進んでいます。が、本市の女性は全国と比較しても働いている比率が高く、市における男女共同参画を推進していくための計画書であるほほえみプランが完成し、1年以上がたちました。前回のプランは10年を1つのスパンとして考え、中間年度に改定を実施することになっておりました。しかし、ライフスタイルの多様化により、人々の求めるものが多岐にわたっていると、この意見もあり、諮問機関である市男女共同参画推進懇話会にて協議した結果、よりよい計画を作成していけるよう、今回の計画では、見直しが生じた場合はその度行えるようにしました。

また、さまざまな価値観や経済的な事情、就労構造の変化などにより、女性の社会進出は全国的に進んでいます。が、本市の女性は全国と比較しても働いている比率が高く、市における男女共同参画を推進していくための計画書であるほほえみプランが完成し、1年以上がたちました。前回のプランは10年を1つのスパンとして考え、中間年度に改定を実施することになっておりました。しかし、ライフスタイルの多様化により、人々の求めるものが多岐にわたっていると、この意見もあり、諮問機関である市男女共同参画推進懇話会にて協議した結果、よりよい計画を作成していけるよう、今回の計画では、見直しが生じた場合はその度行えるようにしました。

（計画の詳細については、市のホームページからもご覧いただけますので、ぜひ活用してください）



鳥羽市第2期男女共同参画基本計画~ほほえみプラン~

vol.104
市民課人権・生活係 ☎ 1126